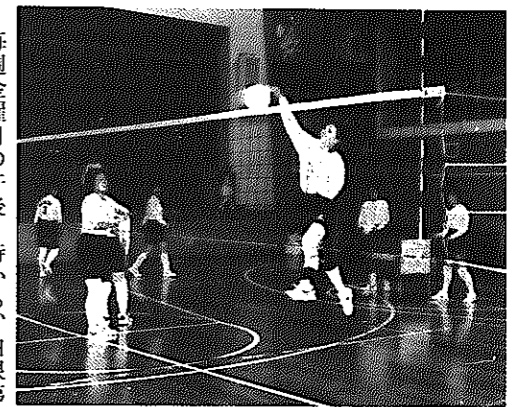


## コンビネーションバレーで県の代表に 婦人バレーボールチーム「白根クラブ」



毎週金曜日の午後8時から、白根第一中学校の体育館では、ママさんたち20人がバレーボールの練習に汗を流しています。

白根クラブは、国・県大会などの対外試合出場と婦人バレーボールのレベルアップを目的に、市の婦人バレーボール連絡協議会が市内の各チームに呼び掛けて、平成3年に結成されました。選手たちはそれぞれ地元ของทีมなどに所属して活躍しながら、この白根クラブでも元気がいっぱいです。

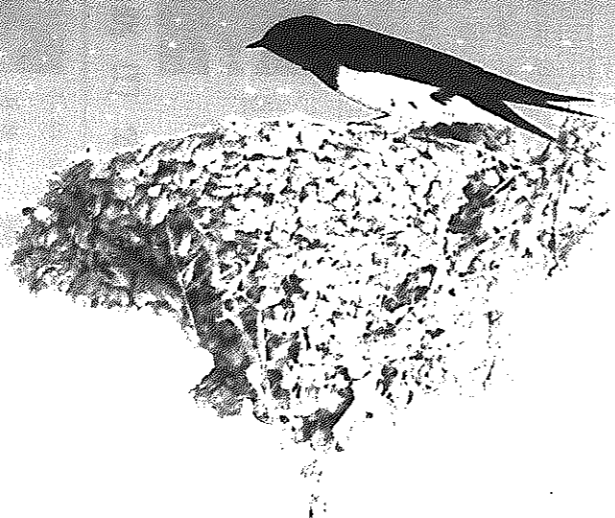
帯瀬良一監督は「年間10試合くらい大会に出場しています。目標は県の代表になること。県内でもベスト8くらいの実力はあると思っています。チームの特徴はコンビネーションバレーで、チームワークが一番大切ですよ」と熱く語ってくれました。

クラブでは会員を随時募集しています。問い合わせは、遠藤優子（☎280・3670）へ。

※資源保護のため再生紙を使用しています。※紙上の記事・写真の無断転用を禁じます。

## 市議会議員選挙結果 私たちの代表 22議席決まる

市政クリップ  
まらの話題  
白根大町をめぐって  
お知らせ  
行政出前講座の紹介  
みんなのページ  
あなたも読者さん



### ＝交通事故の発生件数＝

白根警察署管内	4月末現在
	※( )は前年同期
発生件数	96件(73件)
死者数	0人(1人)
負傷者数	124人(89人)

### 編集ルーム

風作りが、いよいよ佳境に入ってきました。白根小学校のグラウンド一面に大風が並び、大人も子供も一緒になって風作りに汗を流しています。◎白根のように自分たちが風を作り、合戦を行うところあまりありません。よそでは風師が風を作り、それを購入しているところが多いようです。◎それにしても壊すために作るという白根の大風。まさに日本の奇祭の一つです。(ま)

### 白根の大風(その二)

絵柄の由来については「風物語」(風合戦協会編、昭和十一年刊)に載っています。幕末、「花の桜町、勇みの五の町、命知らずのすけご町」と歌われていました。桜、役者、鯛町と歌い込んだ詞で、三者は江戸時代から連綿と続いている伝統のある絵です。

明治中期に能登が明智光秀から本新蝶に、一の町も鬼神松から大高に変わります。大正六年、風合戦にも情熱を注いだ医師星野昌平は、ヤマキチが揚げていた吉蝶を横町に移したとき、五郎を創設。初参加で優勝を飾りました。

当時、合戦は町内や組の大風と、今の巻風のように個人のもものが混じって



桜蝶組

あなたも風博士

文・田村和雄  
(しろね大風と歴史の館運営委員会)